



編集・発行 / 厚木市政策部広報課
〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17
TEL.046-223-1511(代) FAX.046-223-9951



謹賀新年

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
私は「みんなでつくる元気なあつぎ」をスローガンに、市民協働のまちづくりに取り組んでいます。活力あるまちの源は、市民の皆さま一人一人の笑顔と元気です。ことは午年。誰もが健康で安心して暮らせるよう、大地を駆け回れる馬のごとく、全力で市政運営に取り組んでいきます。

厚木市は平成27年2月1日、市制施行60周年を迎えます。多くの先人のたゆまぬ努力が、今日の厚木市の礎となっています。過去の出来事を慈しみながら、夢と希望にあふれるまちの実現に向け「げんき!きらめき!だいすき!あつぎ60」をキャッチフレーズに、輝かしいスタートラインとなる記念事業を実施していきます。本年が皆さまにとって幸せと喜びに満ちた年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

厚木市長 小林常良

下荻野の乗馬クラブで力強く疾走するアリオン号

目次 こちらから	2面 2014 新春メッセージ	3面 「アミューあつぎ」名称決定	4・5面 新春座談会	6・7面 タウンガイド
	厚木市から羽ばたき、芸術・スポーツの分野で活躍を続ける2人の女性から市民の皆さんへ手紙を頂きました。	中心市街地活性化に向けて整備している「(仮称)あつぎ元気館」の名称が「アミューあつぎ」に決定しました。	厚木市にゆかりのある2人と小林市長が、今春オープンする「アミューあつぎ」について語り合いました。	催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。



初心を忘れず、飛躍の年に

新年を迎え、新たな決意をしたり目標を立てたりする人も多いのではないのでしょうか。そんな中、厚木市から羽ばたき、今も輝く菅井円加さんと青山修子さんからメッセージが届きました。どんな時でも前を向き、挑戦する気持ちを忘れない2人の言葉を紹介します。



ハンブルクの舞台上で踊る菅井さん

バレエダンサー

菅井円加さん

「常に好奇心を持ち、感動を与えられるダンサーに」

明けましておめでとうございます。謹んで新年のお喜びを申し上げます。

私は昨年、初めて海外で新しい年を迎えました。故郷や家族と離れ、初心に戻ってたくさんのことを吸収しようと、毎日無我夢中で踊り続けました。

言葉が通じなくて、大変な思いをしたこともあります。でも自立した生活を送ることで、何が一番大切か、今までどれだけ守られていたか、今自分が何をすべきなのか、などを強く学ぶことができた1年でした。自分がそのような環境にいられることに、あらためて感謝の気持ちを抱きました。

ことしもたくさんのツアーが控えています。心を切り替え、できるだけ多くの事を吸収し、学んでいきたいです。特に精神面

を強くしたいと思っています。また、バレエはもちろん、常にいろいろなことに好奇心旺盛でいたいです。

何でも踊りこなせて、感動の涙を流してもらえたり何かを感じ取ってもらえたりするようなダンサーになることが目標です。人としてもダンサーとしても、一皮も二皮もむけた菅井円加になれるよう、ことしも努力を続けていきたいです。

菅井円加

《プロフィール》3歳でバレエを始め、平成24年2月に新人バレエダンサーの登竜門「ローザンヌ国際バレエコンクール」で1位に輝いた。現在はドイツ・ハンブルクのバレエ団「ナショナル・ユース・バレエ」に所属。19歳。

「自分と向き合い、シングルスでもグランドスラムで戦いたい」

テニスプレーヤー

青山修子さん

昨年の全仏オープンでの青山さん



明けましておめでとうございます。新春を迎え皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は、全グランドスラム(※1)にダブルスで出場し、6月のウィンブルドン選手権ではベスト4に入ることができました。初めてフェドカップ(※2)に出場するなど世界トップの選手たちと戦う機会が増え、ツアーの厳しさを強く感じた1年でした。

多くの試合をする中で、最後まで諦めないことがどんなに大切かということ学びました。海外での試合が多く、その中で負けが続くと体力的にも精神的にもつらくなります。もちろんコーチに相談しますが、最終的には自分の力で乗り越えるしかないと考えているので、自分を信じて「やれば

できる」と言い聞かせて頑張っています。

ことしは、グランドスラムで結果を出すこと、そしてシングルスでもグランドスラムで戦うことが一番の目標です。今まで以上に体の状態、テニスの状態、心の状態と向き合いながらの1年になりそうです。

初心に帰り今やるべきことを精いっぱいやるということを忘れずに、前を向いて一歩ずつ進んでいきたいです。

青山

(※1)テニスの4大国際大会(全豪・全仏・全米オープン、ウィンブルドン選手権)
(※2)毎年開催される女子テニスの国別対抗戦

《プロフィール》厚木市在住のプロテニスプレーヤー。昨年は海外での活躍が目立ったが、全日本テニス選手権のダブルスでは3連覇を果たした。26歳。

おまけ



あゆコロちゃんからのメッセージ

みんな、あけおめBoo~ (^@^)/
 昨年はたくさんの人と触れ合えて、本当に幸せだったよ~ん。みんなが応援してくれたおかげで「ゆるキャラグランプリ2013」では全国6位になることができたし、とっっても充実した1年だったBoo~!
 でもボクの使命はグランプリで上位に入ること

だけじゃないんだ!みんながボクを応援してくれたから、これを力にこれからも厚木の魅力をPRしていきたいって思ってるんだ。っつ、ちょっとカッコよすぎるかな (^@^) プフフ(笑)
 ことしもボクはいろんなところで厚木の情報を発信して、まちを盛り上げていくよ。これからも応援よろしくBoo~p (^@^)q



※イメージ

商業や文化・芸術、生涯学習、子育て支援などの機能を備える交流施設へ

(仮称) あつぎ元気館の名称決定 アミューあつぎ

中心市街地の活性化に向けて整備している「(仮称) あつぎ元気館」の名称が、「アミューあつぎ」に決まりました。世界的な建築家・石上純也さんによるロゴも完成。ことし春のオープンに向けた準備が、着実に進んでいます。

みんなに愛される名前を

公募で集まった名称は284点。7歳から84歳まで幅広い年代の皆さんから、新たな施設への期待や願いを込めた名称が集まりました。その中から、最終候補に残った6点を対象に市民投票を実施しました。市民投票では、約1400票もの投票が

市は平成24年、長い間閉鎖されていた「旧厚木パルコビル」を取得し、再生に向けた取り組みを開始しました。学識経験者や商店会、自治会、公募の市民などによる検討委員会を設置し、施設の在り方を検討。昨年8月から本格的な改修工事に着手しています。施設の名称は、市民の皆さんから親しまれるようにと市民公募・市民投票によって決定しました。

票があり、最多得票のアミューあつぎが新名称に決定しました。提案者の鈴木俊寛さん(42・鳶尾)は「自分の考えた名前が選ばれて驚いています。みんなに親しまれる施設になってほしい」と願っています。ロゴのデザインは、厚木市出身の建築家で施設の8階フロア(下参照)も手掛けている石上純也さんに依頼しました。完成したロゴには、石上さんの「アミュー」という名称が多くの人の中に浮かぶように」という思いが込められています。

にぎわい創出の拠点に

アミューあつぎは、中心市街地のにぎわいを生み出す拠点となる施設です。商業フロアには、集客力のある店舗を誘致。公共施設フロアには、市街地に点在している公共施設を集約し利便性を高めます。映画施設フロアでは映画を楽しむだけでなく、ステージを設置し、音楽や演劇鑑賞など多目的に利用できるような整備しています。中心市街地活性化の核となるアミューあつぎに、どうぞご期待ください。アミューあつぎの活用方法は「広報あつぎ1月15日号」でお知らせします。

ロゴのコンセプト

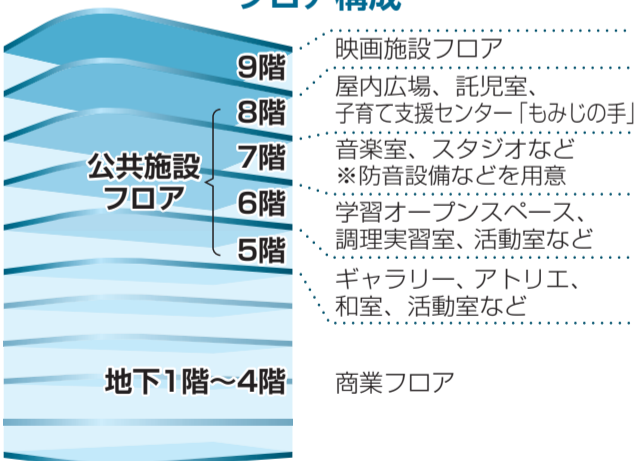
アミューという発音を持つ、明るさ、軽やかさ、かわいらしさ、そういう雰囲気にとっても魅力を感じました。その語感からは、そこに集う市民の人たちの活気が自然と見えてくるようです。頭の中に浮かぶそのような映像から、未来を夢見て心が躍る、弾むようなイメージのロゴを描いてみました。

誰もが覚えやすく、誰もが親しみを持てるようなロゴです。どんな色にでも合わせられるよう、ロゴそのものには、あえて色は付けませんでした。そういう自由さが必要だと思ったからです。アミューという名称が、市民の人たちの多種多様な心の色彩の中に浮かび上がることを願って。

石上 純也



フロア構成



夢が広がる厚木のシンボルに



「アミューあつぎ」提案者 鈴木俊寛さん

「アミュー」には、たくさんの方が交流し遊び楽しむ中で、未来へと夢を広げる新しいシンボルになってほしいという思いを込めています。私自身、子どもの頃に厚木の街で食事や買い物をしたり、映画を見たりした良い思い出が残っています。誰もが行くのが楽しみな施設になってほしいです。

◆アミュー (amyu) とは
a...atsumaru (集まる) asobi (遊び) atsugi (厚木)
m...Mirai (未来) yu...yume (夢)



※イメージ

商業フロアでは吹き抜けの明るい空間で買い物が楽しめる



※イメージ

石上さんデザインの8階フロアは雲と空をイメージ。屋内広場、子育て支援センター「もみじの手」、託児室を設置

2014新春座談会

劇作家・横内謙介
建築家・石上純也
厚木市長・小林常良

市長 明けましておめでとうござい
ます。ことしの新春座談会は、アミュー
あつぎのオープンを前に、厚木市にゆ
かりのある劇作家の横内謙介さんと建
築家の石上純也さんをお招きし、お話
を伺いたいと思います。

◆新たなにぎわいを創出

市長、アミューあつぎの整備を決
断した理由をお話いただけますか。
(聞き手：市民リポーター・森田恵子さん)
市長 まず私が決心したのは、4年
もの間、旧厚木バルコビルを取り囲ん
できたフェンスを撤去し、再生させる
ことでした。にぎわいの核となる施設
として、多くの人々と笑顔が行き交う
街にしたいという強い思いがありまし
た。私はマニフェストにも中心市街地
の活性化を掲げ、実現に向け取り組ん
でいます。これは、市民の皆さんが特
に望んでいらっしゃるのだと思いま
す。併せて市内の経済団体からも早期
再開に向けた要望があり、ビルの再生
を決断しました。

石上さん、ロゴはどのようなコン
セプトでデザインしたのでしょうか。
石上 市民の皆さんが日々目にする
ものなので、覚えやすく親しみやすい
デザインを考えました。

市長、ロゴデザインを石上さん
にお願いした経緯をお聞かせください。
市長 石上さんは厚木市出身である
と同時に国際的に活躍なさっている、
日本を代表する建築家です。今回は単
なる改修工事ではなく、新しい魅力を
持ったビルとして再生したいと思い、
工事の監修アドバイザーとしてお声
を掛けさせていただきました。特に8階
の屋内広場などは、石上さんの発想を
反映した素晴らしい空間が生まれよう
と見えています(3面参照)。早く皆さん
に感じていただきたいですね。そんな中、
ロゴのデザインもぜひ石上さんにと、
お願いしました。

8階フロアは、雲をイメージした
デザインになっているそうですね。

石上 子どもたちが自由に遊び回れ
る空間をイメージしました。空にふわ
ふわと浮かぶ雲の中で、みんなで楽し
い発想ができるようなフロアを作りた
いと思いながらデザインしました。

◆文化・芸術・生涯学習の拠点

アミューあつぎは、文化・芸術、
生涯学習の拠点にもなるんですね。

市長 市内には、文化会館や学習支
援センターがありますが、中心市街地
にも活動の場が欲しいというたくさん
の声を頂きました。さらに、文化芸術



市民リポーター・森田恵子さん(48)


にぎわいあふれるまちへ。 アミューあつぎが 今春オープン

市では、中心市街地の活性化と新たなにぎわいの創出に向け、
さまざまな取り組みを進めています。その核となるアミューあつ
ぎのオープンを前に、施設の整備に関わる2人と小林市長が、今
後の文化・芸術、生涯学習の振興やまちづくりなどについて、熱
く意見を交わしました。




あつぎ 元気Wave
CATV 1/1~放送
座談会の模様をケーブルテ
レビで放送。時間などの詳
細は6面をご覧ください。

横内 謙介さん(52)
厚木高校在学中に創作した「山椒魚だぞ!」で全国高等学校演劇コンクール優秀賞を受賞。その後、劇団扉座を主宰し、演劇界の芥川賞とも称される「岸田国士戯曲賞」を受賞したほか、舞台やドラマ、歌舞伎の脚本を手掛けるなど活躍の場を広げている。市内では文化会館を拠点に全国に向けて優れた演劇を発信し、平成22年に「あつぎ文化芸術特別大使」、23年には「厚木市文化振興財団芸術監督」に就任。文化芸術に関するさまざまな活動を展開している。



石上 純也さん(39)
市内、尾尾出身。厚木高校卒業、東京芸術大学大学院修了後、平成16年に石上純也建築設計事務所を設立。自身が設計した神奈川県工科大学のKAIT工房は、21年に日本建築学会賞(作品賞)を受賞。その他、イタリアベネチア・ビエンナーレ第12回国際建築展で金獅子賞を受賞したほか、ロシアやオランダの建造物も建築コンペで優勝するなど国際的に活躍。24年にはアミューあつぎの監修アドバイザーに就任し、機能やデザイン面でアドバイスをしている。



の発信により、まちのにぎわい創出にも結び付けたいと考え、あつぎ文化芸術特別大使である横内さんからもアドバイスを頂いています。
横内さん、どのような部分に、その特徴が表れているのでしょうか。
横内 7階フロアには、舞台や音楽練習などに使えるスタジオが整備されます。大切なのは、安全に活動できること、音を立てても問題がないことの2点です。例えば、ダンサーが膝を痛めない少し柔らかめの床の練習場などは今までもありませんでした。今回このような場所が整備されるのは、大変有意義なことです。施設を整備するときは華美に作ってしまいがちですが、練習場は空間が輝く必要はなく、人間が輝く場所です。それが文化でもあり、これから私たちみんなで作って上げていく場所を、アミューあつぎは提供して欲しいと思います。

◆アイデアを生む場所

市民ギャラリーも移転して大幅にリニューアルするそうですね。
市長 市民ギャラリーを移転・拡充し、最大四つの部屋に分けて使えるようになります。市民の皆さんの発表の場が増えるほか、来場される方も一度に四つの展示会を楽しめます。ジャンルの違う文化・芸術の発表者同士の交流の場にもなると期待しています。

横内さん、新しい市民ギャラリーにどのような期待を寄せますか。
横内 厚木市は良いアーティストがいっぱい生まれていて、芸術的なまちだと思います。例えば、そういう人たちの企画展みたいなものを実現できたら面白いと思います。
市長、その他の特徴的なフロアを
ご紹介ください。
市長 6階の学習オープンスペースも特徴的です。さまざまな種類の机やイス、ソファなどを置き、通路との壁もありませんので、まさにオープンな空間です。形式にとらわれず、自由に学習や交流ができます。

新しい発想が生まれそうな場所ですね。横内さんは、どのようなときに新しいアイデアがひらけますか。
横内 今までを振り返ると、人に影響されたり、自分以外のものに影響を受けたらしてきました。今回このよう

な文化が集まっている場所ができて、お互いに良い影響を与えられる場所になると思います。
石上さんはいかがですか。
石上 僕が仕事を受けたら、物を作ったりするときは、まず頭を空っぽにし、先入観を持たずに始めることを心掛けてひたすら模型やスケッチ、議論を繰り返します。多いときは一つのプロジェクトで何百もの模型などを作りながら、ようやく最終的な一つを見つけてきます。デザインとか設計のそのといった新しい発見は宝探しや旅行などをしているようで、自分の知らない場所に行つて初めて見つけ出す作業だと思ひながら楽しんでやっています。

◆今後のまちづくりへの期待

横内さんはアミューあつぎのオープンにより、文化芸術を通してどのようなまちになってほしいと考えますか。
横内 厚木市のような成熟したまちでは、成長の方向が物とか数字ではなく、心や人と人とのつながりに向かっていけるようにみんなが感じていると、そこに新しい価値が生まれると僕は信じています。アミューあつぎでレッスンした人たちが、やがて文化会館の大ホールで大観衆を前に成果を発表できるような文化が生まれることを期待しています。

石上さんが育った厚木市のまちづくりへの期待をお聞かせください。
石上 僕が小さなころの記憶の中では、きれいな田園風景や自然の景色が今でも鮮明に残っています。同時に駅周辺は活気があふれています。そういう二面性をうまく使ったまちづくりをしていけたら良いと思います。

今後の中心市街地活性化に向けた市長からのメッセージをお願いします。
市長 中心市街地は、まちづくりの重要なポイントが集積しています。アミューあつぎは、商業や文化・芸術、生涯学習、市民交流などの機能を備え、多くの方に愛され、何度でも訪れたいなる施設としてオープンします。そして、歩いて楽しめ、にぎわいあふれるまちを創出することが、市長である私の重要な使命です。今後も市民の皆さんと共にまちづくりを進めていきたいと思ひます。横内さん、石上さん、ありがとうございました。



中心市街地の活性化などまちづくりへの思いを語る小林市長

持ちください。☎1月8日～17日に子育て支援センター☎225局2922へ。抽選。☎①130603②130604

体育協会のスポーツ教室

■レベルアップソフトボール教室

2月9日、9時～15時。及川球技場(及川1-17-1)。初・中級者向け技術講習。市内在住勤在学の小学生以上の方100人。500円。☎130616

■初心者柔道教室

2月9・16・23日(全3回)、9時30分～11時30分。東町スポーツセンター。初歩的基礎技術の講習。市内在住勤在学で4歳以上の方50人。800円。☎130617

いずれも申し込みは、ハガキまたはファクスに教室名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書き、1月15日(必着)までに〒243-0039温水西1-27-1体育協会☎247局7212・☎248局7151へ。抽選。

「いざという時に誰でもできる防災術」講座

2月6日、10時30分～12時。パートナーセンター。災害に強い整理術などを学ぶ。市内在住勤在学の小学生以上の方30人。500円(テキスト代)。託児あり(1歳～小学3年生10人。要予約)。☎直接、電話またはハガキ、Eメールに〒住所、氏名、電話番号、託児の有無を書き、1月4日～20日(必着)に〒214-0014川崎市多摩区登戸2130-2-407NPO法人マンプラグ☎070-5555-6615・e-mail=info@npo-mplug.comへ。申し込み順。

TOEIC講座(受験対策)

1月18日～3月8日の土曜(受験日は3月15日)。13時～16時30分。勤労福祉センター。市内在住勤在学の大学生以上の方10人。1万7400円(教材費、受験料)。☎電話またはファクスに講座名、〒住所、氏名、年齢、電話・ファクス番号を書き、1月4日～6日に勤労者福祉サービスセンター☎225局2547・

☎227局5405へ。抽選。☎130619

■相続増税に備えるセミナー

1月19日、10時～11時30分。勤労福祉センター。老後と円満な相続に備えるセミナー。市内在住勤在学の18歳以上の方25人。無料。セミナー終了後に個別相談可。☎電話またはファクスに講座名、〒住所、氏名、年齢、電話・ファクス番号を書き、1月4日～14日に勤労者福祉サービスセンター☎225局2547・☎227局5405へ。抽選。☎130635

■第3回山・川・海の連続性を考える県民会議

1月19日、13時30分～16時30分。総合福祉センター。『未来につなげよう!「母なる川」相模川』がテーマの講演と会場参加型の討論会。定員300人。無料。☎電話またはファクス、Eメールに住所、氏名、電話番号、参加人数を書き、1月15日までに県流域海岸企画課☎045・210局6479・☎045・210局8878・e-mail=ryuiki@pref.kanagawa.jpへ。抽選。

■近未来の広域的交通ネットワーク講演会

1月17日、13時30分～15時30分。茅ヶ崎市民文化会館(茅ヶ崎市)。鉄道・道路網など、県の次世代を見据えた交通ネットワークがテーマの講演。定員350人。☎電話またはEメールに代表者の氏名、参加人数、電話番号またはEメールアドレス、居住市町村名を書き、1月14日までに県環境共生都市課☎045・210局6038・e-mail=fm0715.efp@pref.kanagawa.jpへ。抽選。

■県立職業技術校入校生募集 4月生後期

①東部総合職業技術校(かなテクカレッジ東部☎045・504局2810)=マシニング&CAD/CAM、3次元CAD&モデリング、電気、コンピューター組み込み開発、自動車整備、建築設計、造園、チャレンジプロダクト、セレクトプロダクト、機械CAD、溶接・板金、室内施工、ビル設備管理、給食調理、ケアワーカー②西部総合職業技術校(かなテクカレッジ西部☎0463・80局3002)=マシニング&CAD/CAM、機械CADシステム、電気、ICTエンジニア、自動車整

あつぎ 元気Wave 1月の広報番組ガイド

ケーブルテレビ あゆチャンネル(11ch) 放送時間(15分) 1月1日～15日 ◆2014 新春座談会 今春オープンする「アミュあつぎ」について語り合う ①12時～②19時30分～③22時45分～ ※内容は変更する場合があります。

番組はホームページ動画配信 あつぎ元気Wave 検索 CATV放送開始後に配信

備、室内設計施工、木材加工、チャレンジプロダクト、セレクトプロダクト、溶接・板金、建築CAD、庭園エクステリア施工、ビルメンテナンス、介護調理、ケアワーカー《対象》知識、技術・技能を習得して職業に就く意思がある方《選考日》2月16日《募集案内》各技術校・ハローワークで配布。☎ハローワークで事前に手続きし、1月6日～2月3日に各校へ。

■説明会

1月10日=①13時30分～②15時～。おださがプラザ(相模原市)。1月19日=①10時～②11時30分～。かながわ労働プラザ(横浜市)。1月20日=①13時30分～②15時～。県藤沢合同庁舎人材育成支援センター。いずれも問い合わせは県産業人材課☎045・210局5715。

■26年度市立小中学校体育館使用団体を募集

《対象》市内在住勤在学の方10人以上で構成し、代表者が市内在住の非営利スポーツ・レクリエーション団体《使用日時》土・日曜、祝日=①9時～12時②13時～16時③17時～22時。平日=6月～9月は19時～22時、10月～5月は18時～21時《費用》無料。☎公民館などにある申請書(市ホームページからダウンロード可)を1月17日までにスポーツ課☎225局2530へ(1団体1校まで)。

■市街化区域と都市計画道路の変更に関する素案の閲覧・公聴会

下古沢・上古沢・愛名地区の市街化区域の変更と都市計画道路厚木環状3号線(愛名・下古沢・飯山地内)の都市計画変更素案の閲覧と公聴会を実施します。《閲覧・公述申し出》1月7日～28日(土・日曜、祝日を除く)、8時30分～17時15分。都市計画課または県都市計画課(横浜市)《公聴

会》2月7日、19時～21時。市役所本庁舎。申し出がない場合、開催しません《対象》市内在住勤在学または土地の権利者など10人程度。☎都市計画課にある申出書に意見要旨、〒住所、氏名、電話番号を書き、直接または郵送で1月28日(必着)までに〒243-8511都市計画課☎225局2401または〒231-8588県都市計画課☎045・210局6175へ。

みんなの声でつくるまち

《意見交換会》

■(仮称)あつぎ元気地域エネルギー構想実行計画

1月15日、19時～20時30分。市役所本庁舎。☎当日直接会場へ。☎環境総務課☎225局2746。

《パブリックコメント》

■スポーツ推進計画

《閲覧期間》1月6日～2月5日。☎〒243-8511スポーツ課☎225局2531・☎223局0044・e-mail=8850@city.atsugi.kanagawa.jp

■公共施設における木材の利用の促進に関する方針

《閲覧期間》1月15日～2月14日。☎〒243-8511農業振興課☎225局2813・☎223局0174・e-mail=3600@city.atsugi.kanagawa.jp

閲覧場所は、各課窓口、市政情報コーナー、公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、総合福祉センター、中央図書館、市ホームページ。応募資格は、市内在住勤在学の方または市内で活動する個人・法人・団体。応募は、閲覧場所にある用紙を備え付けの「わたしの提案」箱に投函するか、直接または郵送、ファクス、Eメールで問い合わせ先へ。

あつぎ健康相談ダイヤル24 さわやか1番 よいこころ ☎0120-31-4156

森林を守る大切さを知る 森林づくり体験教室

自然と触れ合い、森林が自然環境の保全に果たす役割を学んでみませんか。☎110330

【第1回】2月15日 9時～12時 市森林組合 森林保全への理解を深める 「地域産木材とキノコ等の林産物について」の講義とシイタケを栽培する原木「ホダ木」作り(ホダ木は持ち帰り)。800円(材料費)。

【第2回】2月22日 9時～12時 七沢地区内森林 間伐体験やコースター作り。無料。

《対象》6歳以上の方40人(小学生は保護者同伴。2回とも参加できる方を優先)。

☎電話またはハガキ、ファクスに参加者全員の〒住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を書き、1月24日(必着)までに〒243-8511農業振興課☎223局0174へ。抽選。 ☎農業振興課☎225局2810



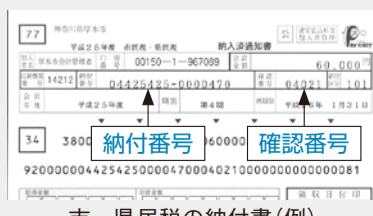
市税・保険料 ペイジーの利用方法が変わります

1月4日から市税と保険料のペイジー(ATM・ネットバンキング)利用方法が変わります。納付番号15桁、確認番号5桁の納付書でペイジーを利用するには、次の通り入力する必要がありますのでご注意ください。

- 納付番号が「04425425-0000470」の場合 ペイジー入力番号は「000044254250000470」(最初に0を3つ入力)
- 確認番号が「04021」の場合 ペイジー入力番号は「004021」(最初に0を1つ入力)

《対象費目》市・県民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料

☎収納課☎225局2020



タウンガイド

1月							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	

マイタウンクラブ
印の番号でウェブ上からも、詳しい情報をご覧いただけます。「㊦」と記されたものは、ウェブ上から申し込みができます。
www.mytownclub.com
[携帯電話は末尾に/cpを]

あつぎ観光ボランティアガイド協会の催し

■大山道を歩こう

《戸田の渡しから伊勢原を訪ねて》1月23日、9時30分～12時30分。中戸田バス停集合。戸田の渡し～伊勢原駅(約4km)を歩く。定員60人。500円(保険・資料代)。飲み物をお持ちください。☎130636

《厚木宿から愛甲宿を訪ねて》1月25日、9時30分～15時。サンパーク(バスセンター2階)集合。厚木渡船場跡(渡辺崋山来遊記念碑)～厚木神社(烏山藩陣屋跡)～岡田の渡し～三島神社～愛甲石田駅(約7km)を歩く。定員60人。500円(保険・資料代)。弁当、飲み物をお持ちください。☎130637

■信仰の山・鐘ヶ嶽ハイキング

1月26日、9時50分～15時。七沢駐車場(七沢2656-1)集合。森林セラピーロード「鐘ヶ嶽」(約6km)を歩き、六夜祭のだるま市を訪れる。定員30人。300円(保険・資料代)。弁当、飲み物をお持ちください。☎130638

いずれも雨天中止。申し込みは、電話またはEメールに参加者全員の〒住所、氏名、年齢、性別、電

話番号を書き、1月6日～20日に東丹沢七沢観光案内所☎248局1102・e-mail = atsugi-kankou@ai.ayu.ne.jpへ。申し込み順。

■第3回原始体験教室

2月8日、9時～15時。七沢自然ふれあいセンター(七沢2440)。キーマカレーとナン作りなど。市内在住の親子50人。1000円。☎直接、電話またはファクスに教室名、〒住所、氏名、大人・子どもの人数、電話番号を書き、1月19日までに七沢自然ふれあいセンター☎248局3500・FAX248局4708へ。抽選。☎130649

■バレンタイン手作り教室

1月26日、13時～15時。パートナーセンター。カップケーキ作りとラッピングなど。小学生以上の方50人。500円。☎電話またはファクスに教室名、〒住所、氏名、電話番号、年齢を書き、1月6日～20日に商業にぎわい課☎225局2840・FAX221局7790へ。申し込み順。

■1月のあつぎ青春劇場

11日=ハミングバードと仲間たち新春ライブ。オカリナアンサンブル、歌、ダンスなどで新春を祝

う。13時30分～16時。定員100人。無料。18日=唄う!青春劇場カラオケ大会(ゲスト・浪ちひろ)。17時～18時。定員100人。入場料500円。25日=あつぎ青春劇場落語会(出演・初音家左吉)。11時～12時30分。定員50人。入場料500円。いずれも会場はイオン厚木店8階。☎商業にぎわい課☎225局2840。

■ひとり親家庭対象・親子でボウリング

2月16日、10時～12時。赤い風船ボウリングクラブ(中町3-13-4)。18歳未満の子どもがいる「ひとり親家庭」の方30人。800円(18歳未満は600円)。☎往復ハガキに〒住所、参加者全員の氏名、年齢、電話番号を書き、1月18日(必着)までに〒243-0816林2-24-21-102母子福祉連絡協議会・高橋☎080・6639・3529へ。抽選。

■郷土に伝わる食とわらべうた～今につながる昔の暮らし～

①1月29日②2月5日、10時～12時。南毛利公民館(温水西1-17-1)。①は地域の高齢者との交流、②は郷土食作りや「わらべうた遊び」など(エプロン、バンダナをお持ちください)。市内在住在勤在学の方30人(両日参加できる方を優先)。託児あり(定員10人)。無料。☎電話またはファクスに講座名、〒住所、氏名(ふりがな)、電話番号、託児の有無を書き、1月20日までにNPO法人日本わらべうた協会・寺田☎242局2302・葉山FAX222局2282へ。☎230018

■市斎場施設見学会

1月21日、①10時30分～②13時30分～。斎場(下古沢548)。現地集合。施設の見学と葬儀の説明。終了後「市民の葬儀プラン」の個別相談もできます。定員各回50人。無料。☎1月4日～18日に斎場☎281局8595へ。申し込み順。

■第1回厚木市民親睦健康マージャン大会

2月2日、9時30分～16時。南毛利公民館。健康マージャン大会(1部は経験者・2部は初心者)。市内在住在勤の60歳以上のアマチュアの方100人。500円。☎ハガキに〒住所、氏名(ふりがな)、性別、電話番号、希望の部、弁当注文の有

無を書き、1月24日(必着)までに〒243-0031戸室3-7-30健康マージャンを勧める会・高島へ。抽選。☎熊谷☎090・6703・8826。

■小児・乳児への応急手当普通救命講習会

2月7日、9時～12時。消防本部。応急手当の必要性、小児・乳児への心肺蘇生、大出血時の止血法、自動体外式除細動器(AED)の取り扱いなど。市内在住在勤在学の中学生以上の方30人。無料。託児あり(定員10人)。☎1月16日までに救急救命課☎223局9365へ。抽選。☎120903

■防火管理資格取得等講習(甲種・乙種)

2月13・14日、9時～16時30分。荻野運動公園(中荻野1500)。市内在住在勤の方96人。4300円(テキスト代)。☎6カ月以内に撮影した縦4寸×横3寸の無背景、無帽、正面、上半身の写真の裏面に氏名を書き、申込書(市ホームページからダウンロード可)を添えて、1月7日～10日に直接予防課☎223局9370へ。

■市民防災研修会

1月18日、10時～12時。文化会館。防災とボランティア週間(1月15日～21日)に合わせて、防災の知識を学ぶ。定員700人。無料。☎当日直接会場へ。☎危機管理課☎225局2190。

■消費者問題講演会

1月29日、13時30分～15時。厚木商工会議所。「あなたはこうしてだまされる!?悪質商法とその心理」をテーマに専門家が講演。定員100人。無料。☎1月24日までに消費生活センター☎225局2155へ。抽選。☎130618

■ベビーマッサージ

1月24日、①10時30分～11時30分②13時30分～14時30分。総合福祉センター。オイルを使ったマッサージを通して赤ちゃんとの関わり方を知る。市内在住の生後1～6カ月の赤ちゃんと保護者10組(ベビーマッサージまたはベビーとママのスキンシップ既受講者を除く)。300円(オイル代・1回分)。バスタオルとおねしょマットをお

消防出初め式

新春恒例

《日時》1月12日(日) 10時～

《会場》荻野運動公園駐車場(荒天時は屋内で実施)

《内容》古式消防保存会の「まとい振り込み」「はしご乗り」、消防部隊などによる消防演技、市内事業所・消防団による消火演技、一斉放水など。※当日は7時にサイレンが鳴りますが、火災とお間違いのないようお願いします。

☎警防課☎223局9368

伝説の妙技「はしご乗り」を披露

成人式「はたちのつどい」

可能性は無量大～厚木人ならアツくあれ!～ ☎130346

《日時》1月13日(月) 11時～12時(10時15分～受け付け)

《会場》文化会館

《内容》式典・アトラクション

※当日は、送付した招待状(ハガキ)をお持ちください。飲酒などの迷惑行為や酒類・危険物の持ち込み、迷惑車両の駐車などは固くお断りします。守られない場合は退場をお願いすることがあります。

約2400人の新成人が気持ちを新たに ☎青少年課☎225局2580

議会改革の推進を目指して



厚木市議会議長 川口 仁

市民の皆さま、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。日ごろから、議会運営に対しましてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

地方議会は今、市民に一番身近な議会として、果たすべき役割がますます重要となってきております。厚木市議会では、平成21年から「議会の在り方検討会」を設置し、議会改革に取り組んでおります。平成24年5月から開催している議会報告会も、3年目

を迎えます。昨年は公民館などを会場に、市民の皆さまと直接お話しさせていただくことができました。

昨年10月には、私から議会運営委員会に「通年議会の実施について」「市議会議員選挙の時期について(市長選挙と同時執行できないか)」「議会基本条例の策定について(必要性並びにその内容)」「子ども議会の実施について(市制60周年記念事業として開催できないか)」「議会の評価について」「(仮称)議会災害時条例の策定について」の6項目を諮問し、検討を進めているところです。

多くの課題が山積している中、誰もが健康で元気に暮らせる環境の整備のため、市行政と共に一層努力してまいり所存でございます。

今後とも、厚木市議会に対しましてご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝、ご繁栄を心からお祈りいたしまして、新年のごあいさつといたします。

あつぎ映画祭

日時 3月8日(土) 9日(日)
会場 文化会館小ホール

名作映画の上映に加え、監督や脚本家を迎えたフォーラム、トークショーなど、映画の魅力が盛りだくさんの映画祭を開催します。この機会に、映像文化を堪能してみませんか。
固文化生涯学習課 ☎225局2510

チケットは1月9日販売開始!
2日間通し券(セットチケット)がお得です。

チケットA + チケットB = 1300円

ご購入は文化会館チケット予約センター ☎224局9999
または市観光協会 ☎228局1131へ。

8日

チケットA 映画「眠る男」=500円

13時~

映画「眠る男」 小栗康平監督作品

【眠る男】山間の小さな町で眠り続ける一人の男と、彼を取り巻く人々の日常をつづった作品。モントリオール世界映画祭「審査員特別大賞」受賞。安聖基、役所広司出演。

15時~

あつぎ映像フォーラム ~映像制作と教育~ ※手話通訳あり

出演:小栗康平監督他

あつぎ映像コンテスト表彰式・受賞作品上映会

無料



映画監督小栗康平さん



©群馬県「眠る男」製作委員会

「眠る男」

9日

チケットB 映画「愛の讃歌」「少年H」と古沢良太トークショー=1000円

10時~

映画「愛の讃歌」 山田洋次監督作品

【愛の讃歌】瀬戸内海の小島を舞台に、島から出て海外に移住しようとする青年と島に残った女性の別れや出産、再会を軸に、人々の交流を描く。倍賞千恵子、中山仁出演。

13時~

古沢良太トークショー 脚本家(厚木市出身) ※手話通訳あり

出演:古沢良太さん、山中崇史さん(俳優)、横内謙介さん(あつぎ文化芸術特別大使)他

14時50分~

映画「少年H」 降旗康男監督・古沢良太脚本作品

【少年H】異国情緒あふれる神戸を舞台に、戦争という激流の渦に巻き込まれながらも勇気、信念、愛情を持って生き抜いた「名もなき家族」の物語。水谷豊、伊藤蘭出演。



©2013「少年H」製作委員会

「少年H」



脚本家古沢良太さん



「愛の讃歌」

平成25年度優秀映画鑑賞推進事業



※映画には、手話通訳や字幕がありません。就学前の方の映画への入場はご遠慮ください。
※やむを得ず、内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

「広報あつぎ」では、自主財源確保のため広告掲載事業を実施しています。広告掲載の申し込みは(株)相鉄エージェンシー ☎045・450局1804へ。